

# 面接でよく聞かれる 質問とポイント

～事前準備で  
面接通過率を上げよう！～

キャリアコンサルタント  
山本しのぶ



# はじめに

面接は「うまく話せるか」よりも、

「面接準備をどのくらい行うか？」で、結果が大きく変わります。

この資料では、「面接でよく聞かれる質問」と「回答のポイント」を

分かりやすくまとめました。

ぜひ、あなたの転職活動に役立ててもらえれば、嬉しいです！

# 面接質問の全体像

## 質問の種類は、大きく4つ

1. 最初に準備する質問
2. 定番の質問
3. 経歴によって突っ込まれる質問
4. その他、聞かれそうな質問

面接の回答は、一気に全て準備しようとと思うと大変です…。

まずは「最初に準備する質問」から、優先順位をつけて対策してくださいね。

# **最初に準備する 質問**

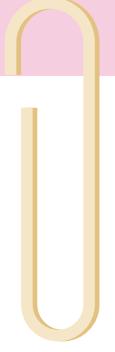
## まずは、ここから準備しよう！

- ・ 自己紹介（これまでの職歴）
- ・ 志望動機
- ・ 各社の入社理由・退職理由
- ・ 仕事の成功体験
- ・ 強み・弱み（長所・短所）
- ・ 逆質問

とくに最初の4つの質問は、話す練習まで行いましょう！

# **定番の質問**

## **～これまでの経験・実績～**



## 仕事の経験・取り組み姿勢を確認

- 経験・スキルの詳細
- 担当業務での役割
- 一番大変だった仕事 & どう乗り越えたか？
- 失敗体験 など

**業務内容だけではなく、考え方や行動も見られています！**

# **定番の質問**

## **～入社後の仕事～**

## 入社後の活躍イメージや意欲を確認

- 入社後にやりたい仕事
- 生かせる経験・強み
- キャリアプラン（3年後・5年後など）
- 応募先で貢献できること

具体的に伝えて、意欲をアピールしよう！

「やりたい」だけではなく、「できる」根拠も説明することを意識して。

# **定番の質問**

## **～マネジメント・条件面～**

## マネジメント経験、条件面の確認

- ・ リーダー・マネジメント経験
- ・ マネジメントで心がけていること
- ・ 管理職への興味
- ・ 現在の年収・希望年収
- ・ 入社可能時期

リーダー経験がない場合は、後輩の育成経験などでもOK。

現在の年収は、源泉徴収票をチェックしておきましょう。

# **定番の質問**

## **～選考状況・志望度～**

## 志望度や一貫性の確認

- 転職活動の軸
- 他社の選考状況
- 志望度

「転職理由」や「志望動機」との一貫性も意識して。

他社も受けている場合は、その中の応募先の魅力を伝えよう。

# 経歴によって 突っ込まれる質問

## ①懸念点の確認

- ・ 短期間で辞めた会社
- ・ 転職回数が多い
- ・ ブランク期間（半年以上）の説明
- ・ 正社員以外の雇用形態を選んだ理由

「また辞めないか？」の懸念を払拭する。

反省点がある場合は、素直に伝えるのも1つ。

## ②経歴に一貫性が見えない場合の確認

- 違う業界への転職理由
- 違う職種への転職理由
- 学校・資格・職業訓練と異なる仕事

「なぜその選択をしたのか？」を説明できればOK。

関連がない資格は、あまり書かないほうがいいことも。

# その他、 聞かれそうな質問

## ①会社や仕事内容の理解

- ・会社・事業内容についての理解
- ・同業他社と比べた特徴・魅力
- ・仕事内容の理解
- ・商品・サービスの感想
- ・会社やサービスで課題と感じる点など

ホームページは、少なくとも一通りはチェックする。

なぜその会社なのか？志望動機とあわせて語れるように準備。

## ②転職理由や転職活動の深掘り

- ・ 転職理由に対し、改善提案や努力をしたか？
- ・ やりたい仕事は、現職では出来ないのか？
- ・ 当社でも、同じような状況になったら？
- ・ 在職中に転職活動をしなかった理由
- ・ 転職活動が長引いた理由

自分なりに行動したけどムリだった、と伝えられるとベター。

反省点がある場合は、素直に伝えるのも1つ。

### ③人柄・価値観の確認

- 学校・学部を選んだ理由
- 学生時代の就活
- 得意な仕事・苦手な仕事
- 働く上で大切にしていること
- 趣味・休日の過ごし方
- ストレス耐性

自分なりのストレス解消方法があり、うまく対応できていればOK。

## ④周りとのコミュニケーション

- 周りからどんな人と言われるか
- 苦手なタイプ＆どう対応するか
- 上司が年下でも大丈夫か
- 意見が衝突したときの対応

結論+これまでの事例をもとに、きちんと対応できることを説明。

# 面接対策のポイント

## 面接対策のポイント

- よく聞かれる質問から、優先的に準備する
- まずは文章で「書く」のがおススメ
- 内容が準備できたら、「話す」練習まで行う
- 最初に「結論」 + 具体的なエピソード1つが基本
- 「準備した内容」を完璧に話す  
    <<< 面接官が「聞きたい」ことに答える！！

しっかり準備＆繰り返し練習すれば、通過率はアップします！

# Thank you

## 山本しのぶ

YAMAMOTO SHINOBU

HP／<https://yamamotoshinobu.jp/>

ブログ／<https://ameblo.jp/shino-career/>

X／<https://x.com/shinocareer>

YouTube／<https://www.youtube.com/c/saiyou88>

Instagram／<https://www.instagram.com/tokyo.tensyoku/>

Threads／<https://www.threads.net/@tokyo.tensyoku>

note／[https://note.com/shi\\_yamamoto](https://note.com/shi_yamamoto)

